協定統合と組合設立で地域農業の合理化を推進

【長野県飯田市 上久堅集落協定】

【工夫のポイント】

○第２期に協定組織　統合し、第３期には一般社団法人上久堅農事組合を設立して、地域農業の合理化を推進。

【取組地域の概要】

○位置

○地域の概要

飯田市中心市街地の東、伊那山脈山麓西斜面に位置する典型的な中山間地域。

○主要作物

柿（干し柿）、りんご、水稲

【令和元年度実績】
・面　　積：34.5ha（田、畑）
・交付金額：557万円
（個人配分75%、共同取組活動25%）
・協定参加者：農業者124人

協定開始：平成12年度

現状と課題

担い手不足や生産効率向上の課題

○　農地の多くが作業効率が低い傾斜地や不整形地のため、人の手が入らなくなると急速に荒廃化。有害鳥獣被害も多く、農地の維持管理の意欲が低下する悪循環が発生したため、H12年度から制度への取組を開始。

○　高齢化の進行により集落の共同取組活動への参加者が減少。将来的に農地の維持管理が困難となることを危惧し、H17年度から21集落を一つに統合し地域全体を活動範囲とした広域協定を締結。

○　H25年度、一般社団法人上久堅農事組合を設立し、さらなる農作業の共同化・合理化を目指す。

傾斜地の水田

柿の選定作業

地域会議風景

中山間直接支払の取組内容

農作業の労働軽減策の検討と特産品開発の取組み

○　農作業の労力軽減に向けた取組みとして、本制度を活用し共同利用機械（コンバイン、乾燥機、籾摺り機、大豆選別機等）を購入。水稲の共同育苗に取り組み、約5,000箱の注文を受けるまでになった。協定内の耕作困難な農地については、農作業受託を実施。地域内で所有する農機具の実態把握を行い、その有効活用のためのルールづくりを目指す。

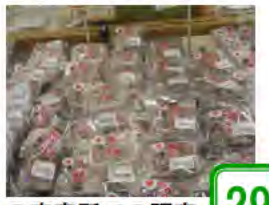
○　農産加工施設を整備し、女性の視点で加工と特産品開発の取組みを推進（食工房「十三（とさ）の里」）。農業振興会議（地域の農業組織）とともに、そば、こんにゃく、味噌、豆腐などの地元農産物を活用した加工品づくりに取り組む。

　また、福祉活動として、地域内の独居老人宅への配食弁当サービスを実施し、宅配と同時に、見守り活動を兼ねている。現在は、独居老人宅だけでなく、地域全体に拡大。

○　有害鳥獣防護柵の設置及び維持管理。猟友会の協力も得て、駆除も推進。

○　超急傾斜農地保全加算を活用した取組みとして、柿、りんご、水稲の生育情報や、JA直売所での上久堅特産野菜の「小野子人参」や「小野子のごぼう」の販売情報をホームページ上でPRした。

おのご　　おのご



市田柿の直売所での販売

（取組のプロセス）

きっかけ

農地の多くが作業効率の低い傾斜地や不整形地のため、農地維持への危機感

Step1　（H12～）

中山間地域等直接支払制度の取組を開始

○ 有害鳥獣被害が多く、農地の維持管理の意欲が低下する悪循環が発生。

○ 将来の農地管理に不安を持っていたため、中山間地域等直接支払制度の取組開始を決定。

Step2　（H17～）

協定の統合

○ 高齢化の進行により共同活動への参加者が減少し、将来的な農地の維持管理が困難になることを危惧

○ 21集落を一つに統合し、地域全体を活動範囲とした広域協定を締結

○ 有害鳥獣防護柵の設置及び維持管理を開始

○ 水稲の育苗等をする組織（農事組合の前身）を設立

Step3　（H25～）

農事組合法人の設立

○ 更なる農作業の共同化・合理化を目指し、H25に一般社団法人上久堅農事組合を設立

○ 地域の中核をなす組織の結成を目指し、学習会への参加、先進地への聞き取りを実施し、地域会議を踏まえ組織の必要性を地域内で共有

○ 地域活動の中核となる組織としての立場が明確となり、地域住民との協力関係が強化

農作業の労力軽減に向けた取組

○ 共同利用の機械購入
（コンバイン、乾燥機、籾摺り機等）

○ 水稲の共同育苗の実施

○ 農作業受委託の実施

○ 地域内所有機具の実態把握をし、有効活用のためのルールづくりを目指す

農産加工施設の整備

○ 加工施設を整備し、女性組合員の視点での特産品開発と加工の取組を推進。そば、こんにゃく、味噌、豆腐などの特産品化に取り組む

福祉活動

配食弁当サービスの実施

（独居老人の見守り活動も兼ねる）

超急傾斜農地保全管理加算を活用した取組

○ 柿、りんご、水稲の生育情報や、JA直売所での特産品「小野子人参」や「小野子のごぼう」の販売情報をホームページ上でPR

今後の展望

将来に向けて

○ 新規就農者と協力し、地域活性化のための新たな取組の検討

○ 農機具共有など、さらに地域農業の共同化、合理化を進める

○ 三遠南信自動車道の開通、交流人口の増加を見据えたエコツーリズム、グリーンツーリズムの推進

○ そば、こんにゃく、味噌、豆腐など特産品化と地域内外での流通・販売の拡大